

誇りに満ちて

発行責任者：結城克明



今年度の活動を振り返って

今年度の活動を振り返ると、充実した一年だったと感じます。特に「SUMMER PROJECT」や「クラスステージ発表」など、子どもたちの創意工夫が光っていました。また、学年集会や修学旅行でも、仲間との絆を深め、成長を遂げました。来年はさらに高い目標を掲げ、活躍の場を求めたいと思います。

活動ができた時期（12月～2月）に実施した「クラスステージ発表」では、学級の輪が極まで高まり、子どもたちの潜在的な創造力や表現力が少なからず花開いた瞬間でした。学習面では、昨年同様「光の中」の活動が、子どもたちの心を清く、爽やかに保ちました。また、修学旅行でも、ハイクラスのホテルに宿泊し、1日目の「第一ホテル両国」は2人から3人での宿泊になり、第2日目の「ヒルトン東京ベイ」では3人または4人で宿泊します。4月には「ホテルライフ」：ホテルの使い方、について指導します。

今週の生徒活動の様子

17日(火)

この日の6校時目に、修学旅行の部屋割りとバス座席割りについて各学級で話し合いをしました。修学旅行ではハイクラスのホテルに宿泊します。1日目の「第一ホテル両国」は2人から3人での宿泊になり、第2日目の「ヒルトン東京ベイ」では3人または4人で宿泊します。4月には「ホテルライフ」：ホテルの使い方、について指導します。

19日(木)

今年度最後の学年集会を行いました。学年運営委員の4人から1年を通しての反省と来年度の抱負が恒例のノー原稿で述べられました。4月からはいよいよ2年生。富田中学校の「長男」そして「長女」としてあらゆる場面で活躍してくれることを期待します。また、集会の後半で、修学旅行の「ディズニー見学」のグループ編成を行いました。ディズニーランドかディズニーシーのどちらかを選択してもよいのですが、学級の枠を外した2人以上のグループ行動するようにします。ランドよりもシーを選択した子どもたちが多かったようです。

20日(金)

富田中学校4階での生活も残りわずかとなりました。6校時には自分たちが使用した教室の環境整備を行いました。夏の暑さには尋常ではなく、恨めしく思ったことでもあります。来年度は地を足につけて生活を営むべく、3年生の生活も残りわずかとなりました。6校時には自分たちが使用した教室の環境整備を行いました。夏の暑さには尋常ではなく、恨めしく思ったことでもあります。来年度は地を足につけて生活を営むべく、3年生の生活も残りわずかとなりました。

今週の給食：26年度最終週献立

ひじき揚げ餃子 ウインナーソーセージ チキンライス 魚介スープ(2回) 食パンなど

給食は全部で何回ほどあったのでしょうか。季節や季節ごとの行事に合わせ様々なメニューが提供されてきました。商業ベースでいえば、季節ごとの行事、たとえば「ハロウィン」や「クリスマス」などは大々的に取り上げられていますが、「冬至」や「鏡開き」などは季節の風物によほど敏感でないと案外忘れてしまいます。郡山市の給食は、季節折々の風物に合った献立を提呈してくれました。毎日のお昼の放送で献立について使用される食材について説明がなされています。その中でちょっとした日本の風物今週は「進級祝い」の週ではないからと、1年をとお祝い安全に配慮しながら、1年間ほんのりとごちそうさまでした。

年度末・年度始めの予定

修了式 < 3月23日(月) >

- ・服装は儀式になりますので、卒業式に準じます。
※女子の黒ストッキングは不可。
- ・ジャージを持参します。
- ・持ち帰りの荷物が「通知票」ぐらいで済むのであれば、サブバッグで登校してもかまいません。
- ・部活動のない生徒は、昼食をとらずに下校します。

離任式 < 3月31日(火) >

- ・8:05登校(2年生教室 2年生の下足入れを使用)
- ・服装は卒業式に準じます。
※女子の黒ストッキングは不可。
- ・手ぶらを奨励します。
- ・上履きをいったん持ち帰ります。
- ・部活動がない生徒は、見送り後昼食をとらずに下校します。



入学式準備 < 4月3日(金) >

- ※入学式の式場づくりを新3年生全員で行います。参加できない場合には、中学校にその旨を連絡してください。
- ・13:00登校(1階3年生の教室 3年生の下足入れを使用)
- ・式場作成をしますので運動着で登校させてください。
- ・各学級の分担箇所の作業が終了した時点で下校となります。最終15:00。
- ・手ぶらを奨励します。

入学式・始業式 < 4月6日(月) >

- ・~8:50登校(3年生教室)
- ・服装は卒業式に準じます。
※女子の黒ストッキングは不可。
- ・教科書が配当されますので、通学カバンで登校させてください。
- ・**弁当**を必ず持参させてください。
- ・提出物等、詳しい持ち物については生徒に配付した青色のプリントをご参照ください。

26年度の最後に

1年間様々な場面で2学年の運営にお力添えをいただきまして、あらためて感謝申し上げます。こどもたちを多面的にとらえ、指導してまいりましたが、支援がいたらなかった点については今後改善いたします。さて、入学当初からかかげていた目標は、学年や教科、生徒会活動や部活動などにおいて、「**あたりまえのことがあたりまえにできる**」であり、そんなこどもたちの育成を目指しました。概ね達成されています。進級するにあたり、次のステップ(目標)を意識付けたいと思っております。「**だれにでもできることを、だれよりも一生懸命にやる**」。最上級生、3年生としての立場にアグラをかくのではなく、1,2年生にその凜とした後ろ姿で、富田中学校をリードする、そんな願いをもっています。その活動の頭に「さいごの」という枕詞がつくという話をします。締めは大切ではありますが、ただ単に終末に向けているようなそんな学校生活を送って欲しいと思います。わたしたちは学年のこどもたち一人ひとりがそんなほめ言葉がもたらえるように、よりよい環境作りをします。

来年度もよろしく願っています。